

ジェネリックスキルを測定するなら

PROG

PROGRESS REPORT ON GENERIC SKILLS

2014年度受験者数

10万人

理由2

客観性の高さ

明確な外的基準に基づいて、能力を客観的に測定します。

理由3

多様な比較対象

多くのサンプルの中から、貴学に合った比較集団を選ぶことが可能です。

モデル
社会人の
基準

能力
1

能力
2

能力
3

PROGが選ばれる理由

理由1

測定領域のユニークさ

「リテラシー」、「コンピテンシー」の両面からジェネリックスキルを測定します。

リテラシー

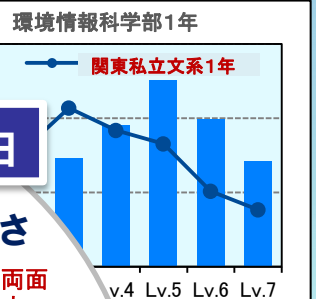
新しい問題や、これまで経験のない問題に対して知識を活用して課題を解決する力

習得した知識を現実の問題に活用することで育成される

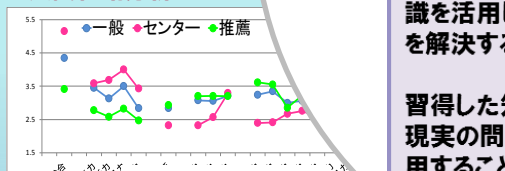
コンピテンシー

周囲の状況に上手に対応するために身に着けた、意思決定・行動指針などの特性

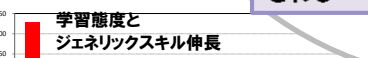
経験を振り返りモデルを意識して行動することで育成される



■入試経路分析



■学習態度分析



調査項目	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果
調査項目	3.97	3.50	3.24	1.58	1.48	2.97	1.41	1.33	2.02
調査項目	2.33	3.22	3.31	2.83	2.02	3.28	1.41	1.23	1.15
調査項目	1.54	0.18	0.03	-1.14	-1.22	-0.40	0.00	0.00	-0.02

理由4

豊富なデータ分析実績

貴学における様々なIRデータとの関連を、専門のスタッフが分析します。

理由5

能力開発の施策提案

オリジナルのCAN DO CHARTIに基づいて、教育施策をご提案します。

